

# 加茂小だより

～夢のある楽しい加茂小学校をみんなでつくろう～ 令和5年1月号

**新年 あけまして おめでとうございます!**

**旧年中は、本校教育にご理解とご支援を賜り、**

**ありがとうございました。**

**本年もどうぞよろしくお願いたします**

**新しい年 令和5年(2023年)スタート**



17日間の冬休みが終わり、子どもたちが学校に戻ってきました。今日から3学期がスタートしました。冬休み中に大きな事故や病気の連絡がなかったことが何よりも喜びです。

3学期は1学期2学期に比べ短いですが、一年間のまとめと、次の学年への準備をする大切な学期です。6年生は中学校へ進学する準備の時期でもあります。

また、5年生は最高学年に向けて自覚や意欲を高める時期です。1年生から4年生もそれぞれの学年を意識して生活する学期です。相変わらず、コロナウィルスの変異株が各地で発生しているという情報があります。3学期もマスク着用、手洗い等の感染症対策の継続とご家庭での健康観察の継続をお願いいたします。

残り3ヶ月、1年間のまとめ、卒業・進級に向けて、教職員一同心を一つにして総仕上げをしっかりと行っていきたくと思っています。

保護者の皆様、昨年同様、ご支援・ご協力よろしくお願いたします。

最後に、今年は卯年（うさぎどし）ですが、これから、コロナ禍による社会不安が収束に向かい、加茂小学校の子どもたち一人ひとりの願いや目標が、形になっていくことを願っています。



## 知っておきたい「卯（兎）」に関係することわざ、慣用句

○脱兎（だつと） 意味：非常に早いこと。

解説：うさぎの足が速いことから。 使い方：脱兎の勢い、脱兎のごとく。

○兎に角（とにかく）

兎も角（ともかく）

兎角（とかく）

意味：ありえないこと。

解説：うさぎに角がないことから。

「兎角亀毛（とかくきもう）」（このよに存在しないもの）に由来する当て字。

夏目漱石が使用して一般に定着したとされる。

亀毛兎角（とかくきもう） 同上（亀に毛はないことから）

○兎死すれば狐これを悲しむ（うさぎしすればきつねこれをかなしむ）

意味：同類の不幸を縁者が明日は我が身と悲しむことのたとえ。

解説：きつねもうさぎも共に山野にすむ動物であることから。

## 3学期の主な行事予定 ※ 情勢により変更があります。

1月・・・10日（火）始業式、12日（木）給食開始、16日（月）委員会活動、17日（火）朝会 31日（火）～2月6日（月）造形展

2月・・・13日（月）クラブ活動 22日（水）参観・懇談（1・3・5年）

24日（金）参観・懇談（2・4年）

3月・・・2日（木）卒業を祝う会 3日（金）入学説明会、9日（木）6年生を送る会

10日（金）校外児童会

17日（金）卒業式 20日（月）給食終了 24日（金）修了式

## ☆お願い

年度末で、転校・転居のご予定のある方は、来年度の学級数の決定に関わってきますので、わかり次第担任までお知らせください。

